




用語および記号の説明

注意 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

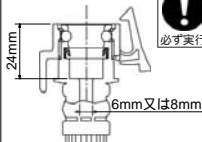
 「注意しなさい!」(上記の『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。)

 「してはいけません!」(一般的な禁止記号です。)

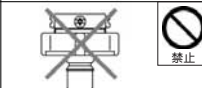
 「指示通りにしなさい!」(一般的な行動指示記号です。)

注意

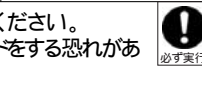
全自動洗濯機の給水ホースは、日本電機工業会規格(JEM)品を使用してください。
(目安となる寸法は、給水ホース継手内側の深さ24mm、給水ホース継手奥の内径6mm又は8mmです。)
それ以外の給水ホースでは異音や漏水、吐水できないなどの恐れがあります。



ビス止め式の接続金具は使用しないでください。
ビス止め式の接続金具を使用するとニップルが破損する恐れがあります。



水抜きする場合は必ず手を保護した上で行なってください。
混合水栓をご使用の場合、たまっている湯が出てヤケトをする恐れがあります。



修理のご依頼は

お求めの取扱店または
(株)INAXメンテナンス (ホームページアドレス <http://www.i-mate.co.jp>)

TEL ☎ 0120-1794-11

受付時間 9:00 - 22:00

FAX ☎ 0120-1794-56

365日受付 & 修理

(株)INAXメンテナンスにご依頼の場合、修理料金は「技術料」+「出張料」+「部品代」で構成されています。

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問合せは

(株)INAX「お客さま相談センター」

TEL ☎ 0120-1794-00

受付時間
平日 9:00 - 19:00
土日・祝日 10:00 - 18:00

FAX ☎ 0120-1794-30

(夏期、年末年始の休みは除く)

INAX

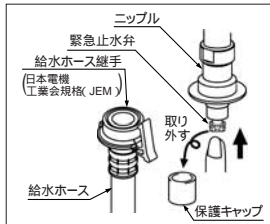
洗濯機との接続

工事店様へのお願い

定期的な交換が必要な部品があること
をお客さまに必ずお伝えください。

洗濯機と接続する前に

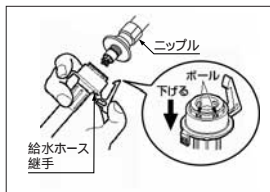
1. 洗濯機用水栓が止水されていることを確認してください。
2. 保護キャップが付いている場合
保護キャップを取り外してください。
3. 水栓の先端に、給水ホース継手が不意に外れても水を止める機能(緊急止水弁)が付いています。指で軽く押せるか確認してください。



このとき少量の水が出る場合がありますので注意してください。
給水ホース継手は必ず日本電機工業会規格(JEM)適合品を使用してください。

全自動洗濯機への取付方法

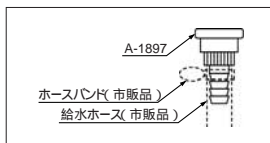
1. 水栓のニップルに、給水ホース継手を取り付けてください。
2. 給水ホースを引っ張り、しっかりと接続されていることを確認してください。
3. 水栓のハンドルをゆっくり開けし、漏水がないか確認してください。



2 槽式洗濯機への取付方法

お求めの取扱店または裏面の(株)INAXメンテナンスにて、右図のような別売のA-1897(定価: ¥1,000)をお買い求めの上、取り付けてください。

ホームセンターなどで購入できる市販のホースジョイントでも取り付けられます。



ご使用上の注意

使用後は必ず水栓のハンドルを閉めてください。

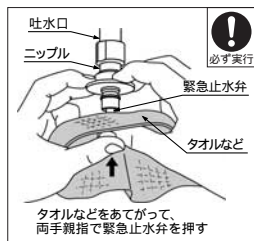


混合水栓をご使用の場合は、熱いお湯をご使用になりますと洗濯機用給水ホースなどの寿命を著しく早めますので、必ず洗濯機の使用説明書に記載されている範囲で使用してください。

使用中に給水ホース継手が外れたとき

万が一使用中に給水ホース継手が抜けた場合、漏水を防止します。

水栓のハンドルを閉じてから右図のように緊急止水弁を押し、圧力を抜いてから使用してください。



この時少量の水が出ますので注意してください。

混合水栓の場合はお湯が出ますので、吐水口が熱くないことを確認してから圧力を抜いてください。

冬期凍結の恐れがある場合

凍結の恐れがある場合は、水抜き操作を行ってください。

水栓が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因となります。

凍結による破損は保証期間内でも有料修理とさせていただきます。



混合水栓の場合は水抜き方法シールの手順に従ってください。

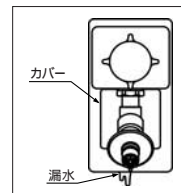
単水栓の場合は次の手順に従ってください。

1. 配管の水抜き栓を操作してください。
2. 水栓より洗濯機用給水ホースを外してください。
3. 水栓のハンドルを開いてください。
4. 水栓のニップル先端の緊急止水弁を押し込み、空気を入れてください。(上図参照)

この時少量の水が出ますので注意してください。

漏水が確認された場合

埋込タイプの商品でカバー下部からの漏水が発見された場合は、元栓を閉じて、裏面の(株)INAXメンテナンスへご連絡ください。






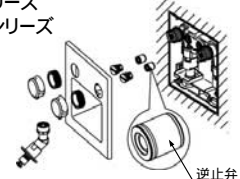
定期的な部品交換のお願い

お求めの取扱店または裏面のINAXメンテナンスに、逆止弁の交換をご依頼ください。

各商品の逆止弁は下図に示す部分になります。

交換時期：3～5年

寒冷地仕様の商品で、品番に-Uが入っているものは逆止弁がありません。

<p>LF-50 シリーズ</p> 	<p>SF-M345 シリーズ SF-M345TRQN の場合、吐水口に逆止弁は内蔵してありません。</p> 
<p>LF-38 シリーズ LF-40 シリーズ LF-54 シリーズ DSK-40 シリーズ DSN-40 シリーズ DSK-54 シリーズ</p> 	<p>SF-8 シリーズ DSK-8 シリーズ</p> 

裏面もご覧ください。